

SK-HOME REPORT

エス・ケーホーム通信

2016.12 Vol.21

新たな時代に向けて、スピーディーに若い力で挑戦！



エス・ケーホーム株式会社

緑は、「大地に育つ杉」＝「土地・建物の不動産に関わる事業とそこに貢献する社員」を示し、黄は、「杉が育つ陽」＝「お客様の視線」を全面に浴びて真っ直ぐに育つ会社を表しています。日本固有の樹木である『杉』。日本人は杉と仲良く付き合ってきました。弊社もずっと永くお付き合いいただける会社として発展していきます。

〒223-0061 横浜市港北区日吉 2-1-6 TEL.045-562-0123
URL <http://skhome.co.jp> facebook www.facebook.com/skhome.jp

気になる?!

代表取締役 杉谷 拓紀



今年も残りわずかとなり、年の締めくくりと新年を迎える準備など、何かと忙しくなってきました。そんな中、この時期ならではの気になるニュースを耳にしました。「餅つき禁止!?!」。年末年始の風物詩のひとつ「餅つき」イベントを禁じる地域がでてきたそうです。つきたての餅をちぎったり丸めたりして人の手に触れる工程で菌やウイルスが付きやすく、集団食中毒が発生する恐れがあるとして、第三者に餅を振る舞う餅つきイベントに待ったをかけた一部の自治体の判断が論議を呼んでいるようです。集団食中毒は確かに恐ろしいことです。ノロウイルスやこれからの季節に流行るインフルエンザなど、「菌」に対する予防意識も年々高まっていますが、菌やウイルスの進化に対し人間の免疫力低下を懸念する見方も一方ではあるようです。この手の話はイタチごっこのような流れになりがちですが、根本は人が健康に暮らす生活習慣にあって、衛生はもちろん、古くからの「暮らしの知恵から生まれた工夫」を活かすことが大切であると思います。

また、最近企業の間では自然の力を活かした新素材が注目されています。株式投資を研究されている方などはよくご存じのことと思われる「セルロースナノファイバー」です。これは、木材を加

工処理して取り出した繊維で、髪の毛の1万分の1の細さ、重量が鉄の5分の1でありながら強度は鉄の5倍相当という驚きのものです。インターネットなどIT技術の発展によって、チラシ広告など紙媒体の減少の影響を受け、低迷していた製紙業界が、紙の製造技術やノウハウを活かして、この新素材の製造や用途開発に向けて新たな事業展開を進めているようです。この新素材は、自動車部品やエアコンなどのフィルターをはじめ、食材保存フィルムや塗料など幅広い分野に転用できる画期的なもので、オーナー皆様にも関係してくる住宅建材にも大きな可能性を秘めている素材です。それぞれの分野に使われる状態に仕上げるまでの加工技術やコスト面においては、今少し課題が残されている現状のようです。石油化学製品とは異なり、木材という自然の力が活かせるという点は、「人間にやさしい」ものではないかと想像できます。

食に関係する健康面はととても大切です。一方、人が活着ている時間の大半は建物の中で、その住まい環境も同様です。健康的な住宅素材は木材や珪藻土などなど、実用化されている素材はたくさんあります。健康志向が高まっている時代、人の生きる原点に立ち返る時が来ているような気がします。

生卵は藁で包んでおくと1ヶ月もつと言われます。昔からの暮らしの知恵です。先人の知恵を活かした安全で健康的で、安心できる住まいづくりとその環境提供をめざして新年も取り組んでいきたいと思ひます。

大好物のお雑煮でパワーアップして！

少し早いですが、本年もありがとうございました。そして、来年もよろしくお願ひいたします。